



びょう いりょう
美容医療
(リハビリメイク)

「心も体も元気になるメイクを広める」 という今までにない仕事をしています。



もっと、くわしく
みてみよう!

ゆう げん がい しゃ
有限会社かづきれいこ

しよくば けんがく か のう
職場見学可能です

所在地／新宿区左門町20番地 四谷メディカルビル5F TEL.03-3350-0071 <https://www.kazki.co.jp/>
創立／1989(平成元)年4月 従業員数／73名 (2024年4月現在)

わたしの仕事

メイクというと、外見をきれいにしたり、おしゃれのためにするものと思われるかもしれませんが、しかし、私たちが目指しているのは、心も体も元気になるメイクです。代表のかづきれいこが考え出した「かづきメイク」を広めるため、全国でメイクレッスンを行うなどの活動をしています。また、病院と協力し、キズややけどのあとなどをカバーする「リハビリメイク」も行っています。



▲サロン

? 「かづきれいこ」ってどんな人?



メイクの大切さに気づき、 美容学校で学ぶ

ふゆ 冬になり寒くなると顔が真っ赤になることを悩み、若いときからメイクをしてきました。原因が生まれつきの病気で、気がついたことをきっかけに、美容学校でメイクを学び始めました。

心も体も元気になる 「かづきメイク」を生み出す

メイクを学ぶなかで、年や性別に関係なく誰でもすぐに元気になる顔を作るメイク法「かづきメイク」を考えました。テレビや本、講演会などで「かづきメイク」を広める活動を始めました。

「リハビリメイク」の 第一人者に

医療機関とともに、キズややけどのあとなどのカバーや、それにとまなう心のケアを行う「リハビリメイク」を生み出しました。会社を作り、後輩の育成にも力を注いでいます。



▲メイクを行う、かづきれいこ

リハビリメイクの効果

リハビリメイクってどんなもの?

人の印象を決めるひとつが「見た目」です。あざやシミ、キズややけどのあとがあると、周りの目が気になって人と会うのが嫌になったり、消極的になってしまう人もいます。そこで、役立つのが、あざやシミ、キズややけどのあとをカバーする「リハビリメイク」です。

心が元気になる、積極的に！
ずっと気になっていたキズあとも自立たなくなっってうれしい!



「かづきメイク」「リハビリメイク」を広めるためにどんなことをしているの?

1 講演活動

かづきメイクを学べるスクールや、大学などで講演をしています。



2 学会での発表

リハビリメイクを研究した結果を医師が参加する学会で発表しています。



3 イベント

多くの方にかづきメイクを体験してもらうため、イベント会場に出展しています。



4 化粧品の販売

かづきメイクやリハビリメイクが誰でもできるように教材として化粧品も作っています。



ここに
注目!!



メイクボランティアを行っています

おじいちゃん・おばあちゃんが暮らす高齢者施設でメイクボランティアを行っています。また、2011年の東日本大震災のあと、宮城や福島の被災地にメイク用品をプレゼントするなどのボランティアも行いました。



▲高齢者施設でのボランティア



▲被災地でのボランティア

はたらく人の声

しゅにんこうし
主任講師

おだ ゆき こ
尾田 由紀子 さん



メイクレッスンや大学での講義、イベントなどでかづきメイクについて伝える、講師の仕事をしています。年や性別を問わず、もっと多くの方にかづきメイクの力を知っていただくことを目指しています。

にほんはしみつこしてん
日本橋三越店 店長

ばば ちあき
馬場 千明 さん



かづきメイクの技術を活用してお客さまにメイクをし、化粧品の特徴や良さを知ってもらうのが私の仕事です。外見にお悩みのある人に一人でも多くかづきメイクの素晴らしさを知ってもらいたいと思います。

しょうりん きかく
商品企画グループ リーダー

あじみ たくろう
安心院 拓朗 さん



医療の現場でも安心して使っていただけるよう、肌に安全な成分や使い心地を日々研究して、商品開発に生かしています。使う人が笑顔になれるような化粧品づくりに一生懸命、取り組んでいます。